

	上限（166～180日）をもって終了					
	これ以上改善の見込はない				身体機能の改善の見込みがある	無回答
	生活の場で状態の維持が可能	状態維持のためにリハの継続が必要				
		介護保険対象	介護保険対象外	無回答		
外科手術又は肺炎等の治療時の安静による廃用症候群その他のリハを要する状態の患者であって、一定程度以上の基本動作能力、応用動作能力、言語聴覚能力の低下及び日常生活能力の低下を来している患者 (N=84)	3	6	1	0	1	0
	3.6%	7.1%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%
脳出血 (N=37)	2	5	1	0	0	1
	5.4%	13.5%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%
その他 (N=53)	1	5	1	1	1	0
	1.9%	9.4%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%

表 6.5-3 代表的な疾患と算定日数の関係(算定日数上限後に終了)

	上限後（181日以降）					
	これ以上改善の見込はない				身体機能の改善の見込みがある	無回答
	生活の場で状態の維持が可能	状態維持のためにリハの継続が必要				
		介護保険対象	介護保険対象外	無回答		
合計 (N=42)	9	21	1	0	8	3
	21.4%	50.0%	2.4%	0.0%	19.1%	7.1%
脳梗塞 (N=27)	7	13	0	0	5	2
	25.9%	48.2%	0.0%	0.0%	18.5%	7.4%
外科手術又は肺炎等の治療時の安静による廃用症候群その他のリハを要する状態の患者であって、一定程度以上の基本動作能力、応用動作能力、言語聴覚能力の低下及び日常生活能力の低下を来している患者 (N=3)	0	1	0	0	1	1
	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%
脳出血 (N=5)	0	4	0	0	1	0
	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
その他 (N=7)	2	3	1	0	1	0
	28.6%	42.9%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%